

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK9)

(函館水試担当地区)

2022年7月1日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 5.0	6/17	0	11.9	32.29	470	0	0	120	10	Dn10
		10	9.8	32.24	100	10	0	20	50	Dn30,Dru10,Dro10
		20	8.8	32.34	100	0	0	0	80	Dn30,Dru20,Dro30
		30	8.2	32.39	180	0	0	0	100	Dn30,Dru10,Dro60
虻田 噴火湾東部 13.5	6/21	0	15.1	32.22	10	0	0	0	10	Di10
		5	13.9	32.28	0	0	0	90	80	Di80
		10	12.5	32.31	10	40	0	80	80	Dn10,Di70
		15	10.1	32.47	350	20	130	90	70	Dn60,Dro10
		20	9.2	32.70	1,850	0	30	20	60	Dn40,Di20
	25	8.6	32.87	620	0	30	40	30	Dn30	
八雲 噴火湾北西部 10.0	6/27	0	17.4	31.40	0	0	0	50	90	Di90
		5	16.2	32.12	0	0	0	320	710	Dt100,Di570,Dro40
		10	14.2	32.05	0	0	60	230	50	Dt10,Di10,Dru20, Dro10
		15	12.7	32.22	30	0	120	190	290	Dn20,Di250,Dru10, Dro10
		20	12.3	32.30	770	0	160	170	280	Dn40,Di140,Dru50, Dro50
		25	10.9	31.46	3,730	0	70	170	110	Dn20,Di60,Dro30
	30	11.0	32.49	80	60	10	20	0		
鹿部 噴火湾湾口部 9.0	6/21	0	15.5	31.92	0	0	10	20	0	
		10	12.8	32.22	10	0	50	140	110	Di90,Dro20
		20	9.4	32.40	210	0	170	80	40	Di30,Dro10
		30	6.6	32.49	430	10	20	0	40	Dn20,Dro20
	40	5.1	32.60	430	0	60	0	80	Dn70,Dru10	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、**噴火湾東部と噴火湾北西部で1,000細胞/Lを超えて、太平洋中部と噴火湾湾口部で100細胞/Lを超えて出現しています。**

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部、噴火湾湾口部に出現しています。

太平洋中部の6月中旬の水温は8.2~11.9°C、噴火湾東部の6月下旬の水温は8.6~15.1°C、噴火湾北西部の6月下旬の水温は10.9~17.4°C、噴火湾湾口部の6月下旬の水温は5.1~15.5°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2022年6月15日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 9.0	6/6	0	9.4	31.88	500	0	0	600	100	Dn100
		10	8.5	31.95	280	0	10	110	70	Dn60,Dro10
		20	6.2	32.39	70	0	0	20	0	
		30	4.6	32.62	130	10	10	0	0	
虻田 噴火湾東部 10.0	6/7	0	13.0	31.86	340	0	0	30	0	
		5	12.4	32.16	50	0	20	200	0	
		10	12.3	32.17	600	0	0	130	0	
		15	12.1	32.18	1,280	0	10	60	10	Dn10
		20	11.4	32.26	1,050	0	0	60	0	
森 噴火湾南西部 11.0	6/7	25	10.1	32.75	510	0	30	10	20	Dn10,Dro10
		0	9.7	32.36	90	0	50	130	0	
		10	9.1	32.38	420	10	90	40	0	
		20	5.6	32.46	120	10	140	0	20	Dn20
知内 津軽海峡 10.0	6/9	30	4.1	32.56	490	0	0	10	40	Dn40
		0	14.2	33.48	10	0	0	0	0	
		10	12.8	33.81	20	0	10	0	0	
		20	12.7	33.84	50	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、**噴火湾東部で1,000細胞/Lを超えて、太平洋中部と噴火湾南西部で100細胞/Lを超えて、津軽海峡で50細胞/Lを超えて出現しています。**

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の6月上旬の水温は4.6~9.4°C、噴火湾東部の6月上旬の水温は10.1~13.0°C、噴火湾南西部の6月上旬の水温は4.1~9.7°C、津軽海峡の6月上旬の水温は12.7~14.2°Cです。

(担当:夏池真史・水上卓哉)